

中野区地域包括ケア推進パートナーシップ協定の現況について

中野区地域包括ケア推進パートナーシップ協定について、令和6年度は新たに12事業者と締結し、全体で16事業者となった。各事業者は個別の事業のほか、中野健幸どまんなか市や地域包括ケア推進会議に参加しており、これまでの取組について報告する。

1 新たに締結した事業者について

締結事業者	締結月	取組内容
明治安田生命保険相互会社	R6.4	・健康増進に関するセミナーの開催 ・行政サービスを案内
M&F 株式会社	R6.4	・理学療法士を中心とした専門家による足や身体の問題に対するカウンセリングを実施
株式会社 D-attend	R6.5	・スマートフォンアプリを開発・活用し、シニアに対するイベント情報提供等を実施
ホームネット株式会社	R6.9	・居住支援、家財整理、高齢者等終身サポート事業を展開
認定 NPO 法人 CLACK	R6.9	・鷺宮に中高生を対象としたデジタルの居場所を開設
株式会社 omniheal	R6.10	・予防医療や健康・医療の情報を発信するためのイベントの企画・広報・運営の実施
大塚製薬株式会社	R6.10	・孤独・孤立フォーラムでのひきこもり支援・認知症ケア支援の VR 体験 ・涼み処での熱中症対策アンバサダー講座や啓発資材提供等での対策サポート
シスターフレンド準備委員会	R6.10	・いざというとき頼り・頼られる「友人以上家族未満（シスターフレンド）」という新たな人間関係づくり ・女性の健康セミナーの開催
株式会社 hare	R7.2	・理学療法士による有料老人施設や障害者施設へのリハビリの提供、肩こりや腰痛、脊椎や関節の変形などを予防し健康経営を推進

NPO 法人ヘルスケア・イノベーション・パートナー・エール	R7.2	・ ACP 普及啓発のためのセミナー実施など区民の医療リテラシーを高める活動の実施
株式会社カーブスジャパン	R7.2	・ 健康無関心層に向けた啓発活動、健康情報の提供、健康チェックの実施
国立大学法人九州大学	R7.2	・ 医療レセプトデータ・介護レセプトデータ等の健康関連データを住民単位で突合したデータベースを開発すること、及び当該データベースを用いて中野区民の健康寿命の延伸と健康格差の解消を実現するためのデータ分析を行うことを通して、今後の保健事業等に関する政策立案の基礎資料を構築するとともに、地域住民の健康増進に資するエビデンスやソリューションを創出する

2 個別の取組（既締結事業者含む）

締結事業者	開始月	取組内容
東京電力パワーグリッド株式会社 荻窪支社 株式会社エナジーゲートウェイ	R6.5	・ 認知機能低下早期発見実証実験
株式会社プラスロボ	R6.7	・ スケットトライアル
公益財団法人日本ヘルスケア協会	R6.10	・ 感染症アプリ実証実験

3 区の事業への参加について

（1）中野健幸どまんなか市への参加

スマートウェルネスシティのプロモーションの一環として、区民をはじめ地域団体等に向けた地域包括ケアや健康に関するサービス、情報提供の場となる見本市「中野健幸どまんなか市」への参加を呼びかけ、企画・運営・コンテンツの提供などの協力を得ている。

（2）第9期地域包括ケア推進会議孤独・孤立対策部会への参加

孤独・孤立対策部会の委員以外のオブザーバーとして、グループディスカッションなどに参加している。